地域材の魅力 中学生学ぶ

富士岳南ＬＣがツアー

富士市の富士岳南ライオンズクラブは17日、市立富士南中と合同で地域材活用の大切さを学ぶ「木こりツアー」を開いた。

ミニチュアハウスの組み立てを体験する生徒＝富士市のマルダイ

生徒と会員ら約110人は同市大淵の市有林でコナラやサクラなどの苗約800本を植樹した。同市の建築資材販売会社「マルダイ」にも訪れ、地域材「富士ヒノキ」などを使ったミニチュアハウスの組み立てにも挑戦した。

ツアーは同クラブ結成50周年記念事業の一環。生徒に地域材の魅力と、地域材の利用が山林整備につながり、環境保全に貢献するという意義も伝えようと行った。